



静技連

第 81 号

令和 3 年 1 月 吉日

技能士会報



主な記事

- | | | |
|---|-------------------------------|------|
| 1 | 会長あいさつ | 1 頁 |
| 2 | 知事あいさつ | 2 頁 |
| 3 | 各技能士会から | 3 頁 |
| 4 | 令和 2 年度叙勲、褒章、厚生労働大臣表彰受章者からの言葉 | 7 頁 |
| 5 | 技能士会連合会表彰式 | 9 頁 |
| 6 | 全国技能士会連合会の表彰、認定 | 12 頁 |
| 7 | 静岡県優秀技能者の県知事表彰 | 13 頁 |



新年のあいさつ

一般社団法人 静岡県技能士会連合会
会長 檜山 和正

新年、明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、清々しく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より連合会事業へのご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

世界中で猛威を振るう新型コロナウイルスは、未だにその収束が見通せない状況です。この未曾有の事態に昼夜の別なく、感染者対応にあたられている全ての医療関係従事者の方々に衷心より感謝を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い当連合会におきましても、多くの技能士会で技能競技大会が中止となり、また「WAZAチャレンジ教室」も、いくつかの学校で中止を余儀なくされました。

本年は、延期となりました東京オリンピック・パラリンピックがいよいよ開催される年です。全世界が一致団結して、この危機を乗り越え、明るい希望や感動につつまれた大会となることを願っております。県民の皆さんも、ワクチンの開発、接種により新型コロナウイルスが収束に向かう明るい展望に期待を寄せていると思います。

国においては、感染症防止と経済社会活動の両立という困難な課題を克服するため、ネット配信やデジタル決済、テレワーク等のデジタル技術を活用するなど「新たな日常」を構築し、実践することで需要を生み出し、経済を拡大していくこととしております。

静岡県では、新たな総合計画「静岡県の新ビジョン 富国有徳の美しい『ふじのくに』の人づくり・富づくり」を推進するため、安全・安心な地域づくりや、未来を担う人材の育成、豊かな暮らしの実現、魅力の発信と交流の拡大に積極的に取り組み、延期された本年の「東京オリンピック・パラリンピック」に向け、様々な事業に取り組んでいただいております。私どもといたしましては、ものづくりに取り組める機会が訪れることを大いに期待しております。

当連合会の各技能士会は、日本古来の伝統や文化を大切にしつつ、自らの技術を磨き、自らの技に誇りを持ち、完璧な仕事に地道に取り組んでいくことを重要かつ使命としており、これらを果たすことで職場環境の改善に繋がると考えております。

私どもの主要事業であります「WAZAチャレンジ教室」は、明日を担う子供たちに、ものづくりの楽しさや素晴らしさを伝授していく取り組みであり、我々の社会的地位の環境づくりに向けての重要な仕事であると認識しております。私どもは、令和3年を進むに当たり、この「WAZAチャレンジ教室」をはじめとする各種の事業の推進に全力を尽くしていく所存です。

結びに、今年の干支「丑」のよう一步一步着実に進んでいくことで、皆様にとって、希望に満ちた明るい年になりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



令和3年 知事年頭挨拶

静岡県知事 川 勝 平 太

新しい年となりました。一般社団法人静岡県技能士会連合会の会員の皆様には、希望をもって新年を迎えられたことと存じます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症で私たちの暮らしが一変した一年でした。県民の皆様には不要不急の外出自粛、学校の長期休校、休業要請等、御協力いただきました。また、新しい生活様式の実践をはじめとする感染防止対策に、皆様が一丸となって取り組んでいただいたことに感謝申し上げます。引き続き日々の感染防止対策の徹底をお願いします。

県は、ウィズコロナ・アフターコロナの時代に向け、引き続き感染拡大防止対策と社会経済活動の両立を図ってまいります。医療提供体制の整備・拡充を進めるとともに、新たな地域主導型の経済政策「フジノミクス」を推進し、山梨県や長野県、新潟県と連携した「バイ・山やまの洲くに」の取組による財とサービスの消費喚起や、医薬品・医療機器産業の国産化・輸出産業化など、リーディング産業の育成を図ってまいります。

県はこれまでも「ポスト東京時代」の理想郷づくりに取り組んでまいりましたが、コロナ禍を契機に、地方暮らしへの関心が高まり、リモートワークも普及するなど、地方回帰の動きが進んでいます。その中で移住先として選ばれるよう、首都圏との近接性、多様な産業などの本県の強みと美しい自然環境、歴史に培われた文化、豊かな食材などの地域資源を生かした、多様なライフスタイルの選択肢を国内外に発信してまいります。

安全・安心な地域づくりは、最も重要な課題です。防災先進県として、コロナ禍においても自然災害などから県民の皆様の生命や財産、暮らしを守るため、市町と協力し、万全の体制を整えてまいります。

AIやIoTなど、ものづくりの世界にも大きな変革の波が押し寄せています。今春4月に開校する静岡県立工科短期大学校では、こうした変化に対応できる、高い現場力を身に付けた、高度な技術人材を育成してまいります。

今年、延期となった東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。新たな日程と会場が決まり、自転車競技の開催地として気持ちも新たに再スタートを切りました。大会の成功を通して、スポーツの聖地づくりを進め、さらに新型コロナウイルス感染症を克服した、あるいは克服できるという意思を、県内外に発信していきたいと思えます。

本県は、「富国有徳の『美しい“ふじのくに”』づくり～静岡県を ドリームズカムトゥルーイン Dreams come true in ジャパン Japanの拠点に～」を基本理念とし、県政運営に取り組んでまいりました。今年、「静岡県の新ビジョン（県総合計画）」の基本計画が最終年度を迎えます。「総括の仕方が出発の仕方を決める」という考えの下で、これまでの取組を総括し、次期計画策定につなげてまいります。

静岡県が地方回帰のフロントランナーになるよう、「帰かえり来なんいざ、故郷ふるさと“ふじのくに”へ」をキャッチフレーズに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代においても持続可能な地域社会の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

結びに、今年一年の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げ、年頭の御挨拶といたします。

◆ 各技能士会から ◆

◇静岡県タイル煉瓦工事協会技能士会

会長 福地 俊 治

新年あけましておめでとうございます。

昨年、世界中に及ぶ新型コロナに始まり各県では予想以上の自然災害に見舞われ、人と人の競い事より自然との戦いにご苦労されていると思います。

例年通り重ねてきましたイベント及びWAZAチャレンジ教室が中止となり、これに関連する方々



もさぞご苦労されていると思います。また、7月からWAZAチャレンジ教室が開始され学校から数多くの申し込みがあり、私達も皆さんと一緒に楽しみ、子供達の無限の力を感じながら、思い出づくりやものを造り上げる楽しさを教えていけたらと協力しています。

今年もコロナの影響でどうなるか分かりませんが、少しでも子供達が夢と希望を抱いていけるよう、さらにお手伝いしていきたいと思っております。

◇静岡県洋裁技能士会

会長 網本 範子

新年明けましておめでとうございます。

私たち洋裁技能士会は、本年度から新体制でスタート致しました。

前嶋前会長の後を引き継ぎ会長に就任し、責任の重さを痛感しているところです。

このコロナ禍、WAZAチャレンジ教室やものづくり体験学習が中止になった学校もありますが、各学校とも真摯に取り組んでいただき、嬉しく思います。と同時に、私たちも、もっと勉強しなければと感じています。

県立東部特別支援学校伊豆松崎分校は、午前10時30分からの授業でしたので、交通事情や天候等を考慮して松崎に前泊いたしました。私たちとしては初めてのことです。新型コロナの感染が心配でし



たが、半世紀ぶりの修学旅行のようで楽しかったです。生徒さんたちは一生懸命取り組んで下さり、また先生方の手厚いサポートもあり、とても素晴らしい作品が完成しました。私たちには、よりわかりやすい説明や指導法を学ばせていただいた授業でもありました。

まだまだ前会長の足元にも及びませんが、会員共々頑張りますので、今後ともよろしく願いいたします。

◇静岡県寝具製作技能士会

会長 新 貝 晃一郎

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、コロナ禍の中、人々がいろいろな不便の中でも状況を少しでも良くしようとする行動に、これから先の世界で今までと違った何かが人間を強くしてくれる時代が来ると信じております。

さて、本年も「ものづくり」の素晴らしさを知っていただくために、静岡県の地場織物である遠州綿紬や地場産品の雛具の金襴生地を使った布団や座布団には「静岡県の寝具」の証であります「富士山ラベル」を付けて、オリジナルブランドとして市場への販売促進に力を注いで行きたいと考えております。

また、国家技能検定を経て誕生した若手技能士の方々にはWAZAチャレンジ教室、ものづくり教室、ものづくりフェスタにも積極的に参加して頂き、日々一生懸命技能研修に励んで更なる技能向上に努力して参りたいと思います。会員一人ひとりが消費者の方々に商品を販売するだけでは無く、眠



りの大切さ、手作り寝具の素晴らしさを説明し、専門店の必要性を高め、地道で小さな取り組みではありますが、寝具製作技能士会として「手作りによる安心、信頼」と技能士の地位向上をキーワードに活動していきたいと考えております。

最後になりましたが、本誌読者皆様方の益々のご健勝とご清栄を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

◇静岡県塗装看板業協同組合技能士会

会長 森 谷 秀 樹

新年あけましておめでとうございます。

静岡県塗装看板業協同組合技能士会では2校に伺い『WAZAチャレンジ教室』を開催させていただきました。



コロナ禍での開催ではありましたがソーシャルディスタンスを保ちながらミニ黒板づくりを製作いたしました。まっすぐ綺麗にテープを貼ろうとする真剣な姿、不安そうにローラーに塗料をつけて板に塗装を始める姿、子供たちの様々な表情を見ることができ楽しい時間を過ごさせていただきました。

皆様のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。
本年もよろしく願いいたします。

◇静岡県左官技能士会

会長 八木 國夫

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、市内でもさまざまなイベントが延期または中止となり、小中学校などの臨時休業や公共施設の臨時休館など、日常生活に様々な変化が生じました。WAZAチャレンジ教室、マイスター派遣事業などでは感染症対策を施しながらの活動になりましたが、年間を通し技能士の皆さんは活躍してくれました。

しかし、新型コロナウイルスとの戦いはまだまだ続きそうです、さまざまな感染予防対策を皆様も行っているとは思いますが、つい最近の研究で、新型コロナウイルスに「しっくい」が効果的であることが証明されました。しっくいはアルカリ性が強いことから、ウイルスを含む細胞が5分間接触すると感染力が99.9%以上減少するとの研究結果が発表されました。(関西ペイントと長崎大共同研究)



静岡県左官業組合では、「しっくい壁」の普及推進を行っており、従来のしっくいの機能はそのままに、石膏ボードやビニールクロスの上にも塗れる「現代しっくい」にも力を入れPR活動を行っています。

新型コロナウイルスという目に見えない脅威に「左官」として少しでもお手伝い出来るよう、組合員一同更なる努力を重ねて参ります。

◇静岡県日本調理技能士会

会長 猪爪 康之

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年はコロナ禍にて、WAZAチャレンジ教室・各学園祭・ものづくりフェスタ・食の都のイベント等、中止が相次ぎ活動に大きな影響がありました。換気、消毒を徹底し、観光料理の祭典・技能競技大会を伊東市サンハトヤのご協力により10月に開催いたしました。向上心の高揚や技能向上には欠かせない後進指導育成の行事であり、四條眞流会静岡県支部一門による庖丁儀式披露のご協力をいた



だき、厳かな内に進めることができました。

2021年の新しい幕明けも厳しいコロナ禍ですが、丑年にあやかりゆっくりとした歩みでも決して停滞することなく、技能・技術の研鑽に励み、食の技能士集団として食の都、静岡の魅力を、工夫を重ねながら邁進してまいります。

皆様にとっても、素晴らしい一年になりますよう、お祈り申し上げます。

◇静岡県木造建築技能士会

会長 稲垣 順一

新年明けましておめでとうございます

会員の皆様におかれましては、お健やかな新年を迎えられ心よりお喜び申し上げます

昨年は、新型コロナの影響を受け様々なイベントが中止となる中、会員の力添えをいただき、社会人への技能向上講習、小・中学生のWAZAチャレンジ教室、子供工作などの指導を行ない、少しでも



も子供達に物作りの楽しさを知り建築大工技能士の仕事に興味を持って頂けるよう、活動し将来の技能士への後押しになるよう努めてまいりました。さらに会員の高齢化に伴い会員数の減少も進んでおり若手会員数の底上げを行うのも急務と考えております。

今年も先の見えない厳しい社会情勢中ではありますが、皆様と共に飛躍できる年になりますよう努力する所存であります。

◇静岡県造園技能士会

会長 村田 昌弘

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、年度初めより新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、技能検定の中止、ものづくりフェスタ等の催し物の中止と例年の活動が思うようにできない自粛の一年となりました。

そのような状況の中、未来を担う子供たちに技能・技術を通じ「ものづくり」の楽しさや素晴らしさを伝えるWAZAチャレンジ教室は、一部延期や中止はあったものの東部地区4校、中部地区6校、西部地区4校で実施し盆景（ミニチュア庭園）づくりを行いました。



「ものづくり」に熱心に取り組む子供たちの豊かな感性や自由な発想に感心しながら、子供たちの笑顔に接し造園の魅力を少しでも伝えられたのではないかと思います。

今年こそ一日も早く平穏な日々が訪れ、皆様にとりまして実りある飛躍の年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

本年もよろしく願いいたします。

◇静岡県広告美術技能士会

アートスタジオ・ヤマ 松井 勝彦

私がこの「看板屋」という業種に就いたのは20歳の時なので、今年で35年が経とうとしている。高校を卒業後、今とまったく違う営業職の仕事に就いたが、学生時代の友人が看板屋に勤めているのを見て「面白そうな仕事だな」と思ったのがこの職種に入るきっかけである。

もともと、手先は器用なほうで「美術・図画・工作」が好きだったこともあり現在の勤め先アートスタジオ・ヤマに入社。ここで出会った社長 山口美代治氏（現会長）の手ほどき、指導を受け現在に至る。親方は昭和の映画看板からの叩き上げで、近年では「黄綬褒章」を頂く等すばらしい功績をもった人物である。親方からは、手書きレタリングの基礎、魅せる看板のレイアウト、絵の構図など看板に必要な要素を実践で教えて頂いた。私にとっては、親方であり「師」でもある山口美代治氏がいなかったら、今の私はないかも知れない。そのくらい大きな存在だ。

静岡県技能士会が主催する「サインアートコンクール」にもこの頃から作品を出させてもらい、幾度の「最優秀賞」を頂いている。先日も「優秀技能士」に選出して頂き、表彰式に出席できたことは嬉しい限りである。

現在は手書きのアナログ看板からパソコンを使ったデジタル看板にはほぼ移行しているが、それでも年に数度は手書き技術を必要とする仕事がある。工場などの壁面に書く文字は手書き技術が大いに役立っている。速く、綺麗に仕上げるには基礎技術が無い者と有る者では差が出る。

パソコンが普及し始めた1990年後半世代の看板屋では文字が書けない人も多いようだ。50代の私の世代が手書き文字を書ける最後の世代ではないだろうか。

私も現在は、パソコンを使った看板仕事がほとんどで、1日の半分はパソコンに向かい合っている。パソコンソフトを使えば誰もが程度のデザインは出来てしまう。しかし、ただ文字を並べれば良い、色を塗り分ければ良いといったレイアウト構成ではダメなのである。この看板で訴えたいものは



何か、この看板のどこに注目してほしいか。その技術・センスが問われるのは先にも述べた手書き時代に培ったレイアウト構成・絵の構図であると思う。

これからの「看板屋」に必要なものは何か、お客様が求めているものは何か。お客様に喜ばれ、満足いく看板を作る。このことを常に頭の中に置き、更に邁進して行きたいものだ。

◇令和2年度受賞者からの言葉◇

☆春の叙勲（旭日双光章）

「春の叙勲 旭日双光章 受章について」



広告美術技能士会 上村計介

令和2年春の叙勲にて旭日双光章を拝受にあたり、身に余る光栄に感謝しております。

思い返せば小学校4年から家業の看板屋を手伝い、時折趣味のヘラ鮎釣を楽しみながら72歳になる現在まで画工を続けられましたのも、県技連を始めとする関係各位のご指導・ご鞭撻・ご協力のお陰と感謝しております。

どの業界でも機械やITによる技術革新が進んでいますが、職人の伝家の宝刀である技能の火は守られ、脈々と伝承されています。温故知新の精神でこれからの世代にエールを送りたいと思います。とはいえ、中々目から鱗が落ちるような妙手はないのですが。

技能グランプリ（広告美術職種）では、私・子弟も含め多くの選手を連続輩出したことはグランプリ始まって以来とのことで、理事長として多少なりとも貢献できたことに満足しております。ありがとうございました。

☆秋の叙勲（瑞宝単光章） 「秋の叙勲 瑞宝単光章 受章について」



木造建築技能士会 下出 義治

この度、令和2年秋の叙勲に際しまして、瑞宝単光章の荣誉に浴し、身に余る光栄に感激でいっぱいでございます。

これもひとえに、静岡技能協会をはじめ、私を支えて頂いた皆様のおかげの賜物と感謝の念につきません。

顧みれば昭和32年より現在まで63年間この道一筋に携わり、木造住宅の工法も時と共に進み、快適な生活を感じようになりました。

建築業界は高齢化が進み若手の参入が急務であります。

私は、日本古来の木の住まい、日本の気候風土に合った木造住宅の知恵を伝承し後継者の育成に微力ながら果たしてまいりたいと思います。この荣誉に恥じる事のないよう一層精進に励む所存であります。

本当に本当に有難うございました。

☆褒章（黄綬褒章） 「黄綬褒章受章について」



広告美術技能士会 堤 丈夫

看板職人として18歳でこの業界に入りました。

思い返せば50数年前は筆一本で暮らすことが出来、「街角の芸術家」と言われた諸先輩方に憧れこの道に入りました。

一生懸命筆を持ち続け練習の日々を過ごしてきましたが、今回のような荣誉ある黄綬褒章を受賞するという事など、夢にも思いませんでした。

この賞を受賞するにあたり、看板業界の皆様や、師匠でもある二人の兄、そして苦楽を共にしてきた家族に感謝の念しかありません。

新型コロナウイルス感染拡大により、皇居にて天皇陛下への拝謁は叶うことが出来ず残念ではあり

ますが、このような賞を頂きましたことを心より御礼申し上げます。

今後は若い技能者の育成に積極的に取り組み、看板業界の発展に微力ながら貢献していければと思う次第です。

☆厚生労働大臣表彰 (卓越した技能者：現代の名工) 「現代の名工 受賞の喜び」



日本調理技能士会 猪爪 康之

料理は作品が残らない分野、評価が難しく、狭き門と感じていたので、大変有り難く周囲の方々に感謝いたします。高校卒業後日本料理の道に進み、東京銀座の割烹店で修業中に茶道と出会い、ボヤーンと茶事が見え出し、京都にて修業中には骨董品屋さんからも多くを学ばせていただきました。全ての食材に感謝の意を現わす、一刀一礼の食礼式作法、庖丁儀式と出会い、礼に始まり礼に終わる、茶道と重ね併せ後進指導育成には欠かせない日本の精神文化だと思います。和食がユネスコ無形文化遺産に登録されました。季節の旬の食材で作られた一汁三菜の家庭料理が和食です。

静岡県は食材の宝庫、露地の野菜、駿河湾から水揚げされる魚介類、富士山の湧水に代表される、冷たく美味しい水、身土不二をテーマに洗練された田舎料理を目指し、和食の魅力を伝統文化継承と併せ、推し進めて参ります。

◇技能士会連合会表彰式◇

令和2年11月25日（水）に、静岡市東部勤労者福祉センター（清水テルサ）において（一社）静岡県技能士会連合会の表彰式を開催いたしました。

表彰式には、静岡県経済産業部理事の前嶋康寿様はじめ、多くのご来賓の方々をお迎えし、静岡県技能競技大会の入賞者及び（一社）静岡県技能士会連合会長賞の表彰式を行いました。

なお、技能競技大会で最優秀賞に輝いた方には、県知事賞が授与されました。



<静岡県技能競技大会入賞者>

○Aコース

【最優秀賞＝県知事表彰】

箱島 宏紀（建築板金）、猪爪 洸太（日本料理）

【優秀賞＝会長表彰】

原田 敏希（建築板金）、小川 輝粹（日本料理）、國分 竜太郎（日本料理）

【優良賞＝会長表彰】

尾関 百香（日本料理）、武藤 拓郎（日本料理）

【敢闘賞＝会長表彰】

竹林 千遥（日本料理）、佐藤 悠世（日本料理）

○Bコース

【最優秀賞＝県知事表彰】

山下 領一（建築板金）、保科 祐司（日本料理）

【優秀賞＝会長表彰】

出野 晃敏（建築板金）、武藤 太郎（日本料理）、小澤 豪（日本料理）、風間 啓介（日本料理）

【優良賞＝会長表彰】

中山 喜章（建築板金）、林 真太郎（建築板金）、木村 光彦（日本料理）、

岸本 隆志（日本料理）、久保田 匠（日本料理）

【敢闘賞＝会長表彰】

鈴木 敏正（建築板金）、渡邊 仁（日本料理）、小林 正和（日本料理）、村山 宇司（日本料理）

<静岡県優秀技能士>

室伏 浩（表装）、川崎 明香（洋裁）、金井 保栄（建築板金）、金田 克比呂（建築板金）、

高柳 茂（寝具製作）、望月 剛（建築塗装）、杉山 和広（左官）、松川 泰博（建築大工）、

杉山 安央（建築大工）、藤本 久雄（とび）、大志田 剛（かわらぶき）、

山内 勝司（かわらぶき）、木下 拓也（配管）、篠原 広明（造園）、土屋 聡美（フラワー装飾）、

松井 勝彦（広告美術）、宇田川 宏之（日本料理）、中居 輝孝（日本料理）、

佐藤 英一（日本料理）

<静岡県青年優秀技能士>

松井 拓也（表装）、山脇 豊（左官）、鈴木 孝太郎（建築大工）、石原 康宏（かわらぶき）、

田嶋 真也（配管）、坂本 清貴（造園）、橋本 陽介（日本料理）、木村 光彦（日本料理）、

佐野 誠（日本料理）

< 静岡県永年勤続技能士 >

鈴木 潔（寝具製作）、木村 努（造園）、小林 真太郎（造園）、織茂 信吾（造園）、
 下山 健太（日本料理）、大藤 裕之（日本料理）、佐藤 和幸（日本料理）、
 中居 輝孝（日本料理）、岡野 勇（日本料理）、高木 一芳（日本料理）、檜山 和正（日本料理）、
 斉藤 宏治（企業会員）、佐野 直人（企業会員）



< 静岡県技能競技大会の概要 >

本年度は、2職種2作業において技能競技が実施され、各競技には経験年数5年未満のAコースが11名、経験年数5年以上のBコースが24名、計35名の技能士が参加し、24名が入賞しました。



◇全国技能士会連合会の表彰、認定◇

《全国技能士会連合会長表彰》

技能士会及び技能士に係る事業の推進について、その業績が著しく顕著であり、他の模範と認められる事業所、団体又は功労者に対して表彰されるものです。

本県からは、7名の方が表彰されましたが、表彰式が実施される「全国技能士大会」が中止となり、11月25日に「県技能士会連合会表彰式」で表彰状の伝達が行われました。

NO.	氏 名	職 種 名	所属技能士会
1	鈴木 信 行	日本料理（調理）	静岡県日本調理技能士会
2	荒川 康 博	日本料理（調理）	静岡県日本調理技能士会
3	小山 賢 治	と び	静岡県とび技能士会
4	上村 浩 太	広告美術仕上げ	静岡県広告美術技能士会
5	内田 敦 志	かわらぶき	静岡県かわらぶき技能士会
6	早川 誠 二	建築板金	静岡県板金工業組合技能士会
7	西道 博 光	建築大工	静岡県浜松建築業組合技能士会

《全技連マイスター認定》

技能検定の特級、1級又は単一等級の技能士で、20年以上の実務経験があり、優れた技能と活動実績を持ち、後進の育成及び技能の伝承等に熱心な技能士を認定するものです。

本県では3名の方が認定されましたが、授与式が実施される「全国技能士大会」が中止となり、11月25日に「県技能士会連合会表彰式」で認定証等の交付が行われました。

NO.	氏 名	職 種 名	所属技能士会
1	佐藤 義 仁	日本料理（調理）	静岡県日本調理技能士会
2	勝呂 文 洋	日本料理（調理）	（一社）静岡県技能士会連合会
3	守屋 一 輝	広告美術仕上げ	静岡県広告美術技能士会



☆ おめでとうございます ☆

○静岡県優秀技能者（県知事表彰）

令和2年度の静岡県優秀技能者として、技能士会から10名の方が表彰されました。

NO.	氏名	職種	所属
1	大月 博	日本料理調理人	(株)共立フーズサービス 杜の湯 ぎらの里
2	柴山 崇志	日本料理調理人	(有) 柳生 柳生の庄
3	西山 勝雄	配管工	(株) 三ツ星工業
4	長田 浩	建築大工	(有) オサダ建築
5	鈴木 文雄	建築板金工	(有) 建築板金スズキ
6	守屋 一輝	広告美術工	(株) サインファースト
7	鈴木 正志	木製建具製造工	鈴木 建 工
8	竹内 恒夫	とび工	(株) 丸源 竹内組
9	池上 耕司	建築塗装工	池上 塗装店
10	渡邊 秀幸	かわらふき工	三川 産 業 (有)

○静岡県知事褒章（技能検定功労者）

表彰区分	団体	所在地
技能検定	静岡県表具内装協会	浜松市東区



2020/11/26

静岡県職業能力開発協会

当協会は、職業能力開発促進法に基づいて設立された法人で、静岡県及び中央職業能力開発協会と密接な連携のもとに、民間における職業訓練や職業能力の開発、技能評価制度の普及促進を行うことを目的とする公的団体です。

協会の主要事業

- 職業能力の評価・振興
 - ・技能検定の実施（特級、1級、単一等級、2級、3級、随時2級、随時3級、基礎級）
 - ・技能五輪県予選の実施及び全国大会への派遣
 - ・コンピュータサービス技能評価試験の実施
 - ・静岡県職業能力開発促進大会の開催 等
- 各種講習会・研修会の開催
 - ・職業訓練指導員講習（48時間講習）の開催
 - ・能力開発研修（企画教育研修・オーダーメイド研修）の実施等



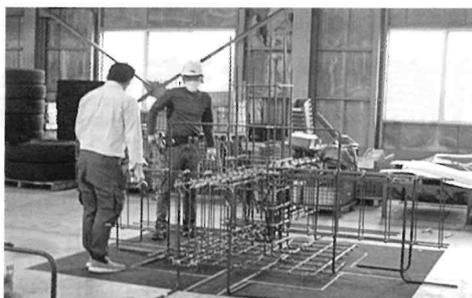
技能検定 内装仕上げ施工職種 実技試験風景

お問い合わせ先：静岡県職業能力開発協会
〒424-0881 静岡市清水区楠160 (054-345-9377)

～技能の伝承や後進の育成に携わってみませんか～

厚生労働省「ものづくりマイスター」の募集

マイスター認定要件に該当する方で、技能の伝承や後進の育成に意欲のある方を募集します。認定後は、中小企業や教育訓練機関で実技指導を行っていただきます。



○マイスター認定要件

以下の①～③すべての要件に該当する方の中から、中央技能振興センターが認定します

① ア～エのいずれかに該当する方

ア 技能検定の特級・1級・単一等級技能士

イ 技能五輪全国大会成績優秀者（銅賞まで）

ウ 卓越した技能者（現代の名工）

エ その他、同等の技能を有すると認められる方

② 実務経験が15年以上ある方

③ 技能の伝承や後進の育成に意欲を持って活動する意思及び能力のある方

●実技指導の実施期間その他

・実施期間は、派遣先と相談の上、決定します。

（短期のみでも可）

・報酬は1時間当たり6,100円（1日上限18,300円）

・高度な技能を持つ企業又は教育訓練機関の定年退職者の方は、特に歓迎します。

お問い合わせ先：静岡県地域技能振興コーナー
〒424-0881 静岡市清水区楠160 (054-344-0202)



静岡県タイル・煉瓦工事協会

〒421-0112 静岡市駿河区東新田 4 丁目14番20号

事務局 TEL (054)-258-6590
FAX (054)-258-6590

会長 川本隆夫
技能士会長 福地俊治
他 会員一同

吾々人間の生活空間を快適に
創造し 心に安らぎを与えます

静岡県造園技能士会

会長 村田昌弘

会員一同

事務所 〒425-0064 焼津市三和1725
TEL 054-624-4007
FAX 054-623-4799

左官の塗り壁で火災から命を守ろう 静岡県左官技能士会

会長 八木國夫

副会長 島野宏之 副会長 筒井廣文

事務所 〒422-8076 静岡市駿河区八幡 2 丁目 2 - 10
TEL 054-286-2442 FAX 054-286-5115

一般社団法人 静岡県鳶工業連合会

会長 杉山 透



事務所 〒422-8041 静岡市駿河区中田 3 丁目 3 - 32 - 2
アーバン純 II 102

TEL 054-202-2500
FAX 054-202-2523

E-mail : tobishizuoka@ka.tnc.ne.jp

心を込めた手作り寝具をお届けします

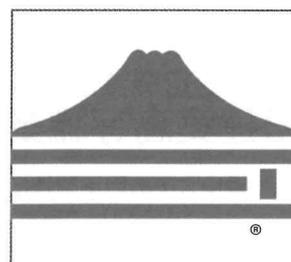
この富士山マークが目印です

〒422-8076

静岡市駿河区八幡2-7-4

静岡県寝具製作技能士会

TEL054-285-8355 Fax054-285-8356



静岡県板金工業組合技能士会

事務所 〒420-0034

静岡市葵区常磐町2丁目12番4号

タウンコート常磐町1F

TEL 054-252-2418

FAX 054-252-2430



理事長 松浦 源

副理事長 鈴木 隆彦

同 松下 隆満

静岡県日本調理技能士会

会長 猪爪 康之
他 役員・会員一同

事務所 〒413-0014

熱海市渚町11-2 熱海割烹調理師会内

TEL 0557-86-2038 FAX 0557-86-2039

静岡県洋裁技能士会

事務局 〒418-0022

富士宮市小泉704-11

TEL 0544-23-6692

FAX 0544-23-6671

会長 網本 範子

事務局 川崎 明香

他 会員一同

静岡県フラワー装飾技能士会

会長 師岡 賢二

事務局 田中 義人

〒425-0034 焼津市与惣次118

TEL 054-624-0607 FAX 054-625-0001

印章は、意思確認や証明のために捺印する重要な役割を担う道具です。大事な印章は、当組合会員店にご用命下さい。

静岡県印章業協同組合

理事長 山本 武

静岡県印章業協同組合技能士会

会長 大塚 彰宏

事務局 〒430-0944 浜松市中区田町315-32

電話053-453-5947 FAX053-454-0238

静岡県建具工業組合技能士会

理事長 村松 傳

技術委員長 米山 嘉彦

技能士会会長 永田 洋介

〒422-8067 静岡市駿河区南町4-35

オリエントハイツ (303号室)

TEL 054-281-9466 FAX 054-281-9470

E-mail : s-tategu@beach.ocn.ne.jp

日本のものづくりの伝統技能の継承 職人の WAZA を守ろう、学ぼう、育てよう!!

[静岡県認定職業訓練]
浜松建築高等職業訓練校

□特色：現役大工の職業訓練指導員により、大工道具の使い方、
 木造建築の基本から技能士取得までを学ぶ

□建築施工系木造建築科

□訓練期間：2年 毎週土曜日集合訓練

□勤労学生として月曜～金曜は、建築事業所勤務

□定員：20名

□修了後資格：技能士補

※実務経験により在学中の技能士取得も可能です

※伝統技能の継承、近年の技能士取得等充実の授業内容
 同世代の建築大工をめざす若者たちとの交流

訓練校授業風景



ものづくり体験木工教室



■ 浜松建築業組合 事務局 〒430-0948 浜松市中区元目町110-1
 TEL.053-472-2721 FAX.053-472-2706

■ 職業訓練法人
浜松建築職業訓練協会

会長 永田 好一
 指導員一同

■ 建築大工技能士
静岡県浜松建築業組合技能士会

会長 鈴木 武夫
 技能士会員一同

■ 静岡県西部職人集団
浜松建築業組合

組合長 永田 好一
 組合員一同

豊かな芸術性と高度の科学性に根差し
 社会の信頼にお応えする



官公需適格組合・労働大臣賞受賞組合・屋外広告業登録組合

静岡県広告美術業協同組合

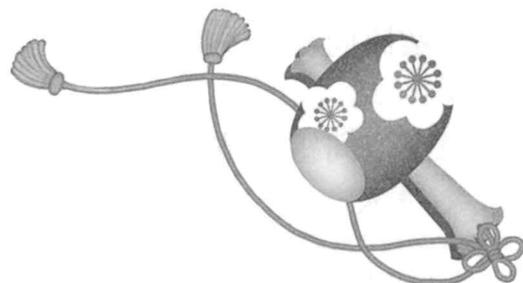
理事長 上村 計介・技能士会長 堤 丈夫

事務所 〒422-8076 静岡市駿河区八幡2丁目3番4号メイツ八幡1F

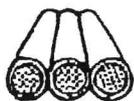
TEL 054-283-3000 FAX 054-283-3001

E-MAIL : kanban@seagreen.ocn.ne.jp WEB : <https://shizukobi.com>

看板のことなら...



(一社)静岡県管工事工業協会



会 長 三輪 容次郎
技能士会長 池谷 勝元

〒422-8066
静岡市駿河区泉町3-3
TEL 054-286-2338 FAX 054-284-1282

静岡県畳技能士会

畳のことなら技能士会会員の畳店におまかせ下さい

会長 若杉 直正
他 会 員 一 同

〒424-0834
静岡市清水区浜田町13-17
TEL 054-353-3657
FAX 054-353-3658

静岡県かわらぶき技能士会

会 長 渡 辺 好 章

副会長・会計	渡 辺 久 芳
副会長・支部長	高 橋 伸 幸
副会長・支部長	大 石 雅 樹
副会長・支部長	綿 貫 隆

事務局 〒417-0061 TEL 0545-52-6283
富士市伝法2446-2 FAX 0545-53-6973

静岡県木造建築技能士会

技を活かす物作りを追求匠の集団

事務局 〒424-0053

静岡市清水区渋川395

TEL、FAX 054-346-5801

会 長 稲 垣 順 一



全技連マイスター会静岡県支部会

〔 特級・1級又は単一等級の試験に合格した技能士で、20年以上の実務経験と優れた技能を持っている者を全国技能士会連合会が認定した者の会 〕

〒424-0881 静岡市清水区楠160

TEL <054> 346-9361

FAX <054> 346-9362

会長 檜 山 和 正

他 会 員 一 同

(一社)静岡県技能士会連合会

会 長 檜 山 和 正

〒424-0881 静岡市清水区楠160

TEL <054> 346-9361 FAX <054> 346-9362

E-mail:kengirensi@re.commufa.jp URL <http://www.shizugiren.com/>

◇ 一般社団法人静岡県技能士会連合会について ◇

○ 一般社団法人静岡県技能士会連合会は、県下技能士の技能水準の向上及び社会的地位の安定を図るとともに、優れた技能の普及により技能尊重気運の醸成を推進し、県民生活及び県産業の発展に寄与することを目的として設立された法人です。

※「技能士」とは、厚生労働省の職業能力開発促進法に基づいて行われる技能検定（労働者の技能を検定し、これを公証する**国家検定制度**）の合格者に与えられる称号です。それ以外の人が「技能士」という名称を用いることはできません。

○ 一般社団法人静岡県技能士会連合会は、次の23技能士会（技能士で構成される団体）により構成されています。

表具、タイル煉瓦、畳、洋裁、板金工業組合、寝具製作、建具、塗装看板業協同組合、
 蔦、木造建築工業、左官、かわらぶき、管工事工業協会、造園、洋服、石工、広告美術、
 フラワー装飾、日本調理、印章業協同組合、浜松建築業組合、中遠連合建築工業
 組合、東亜和裁